

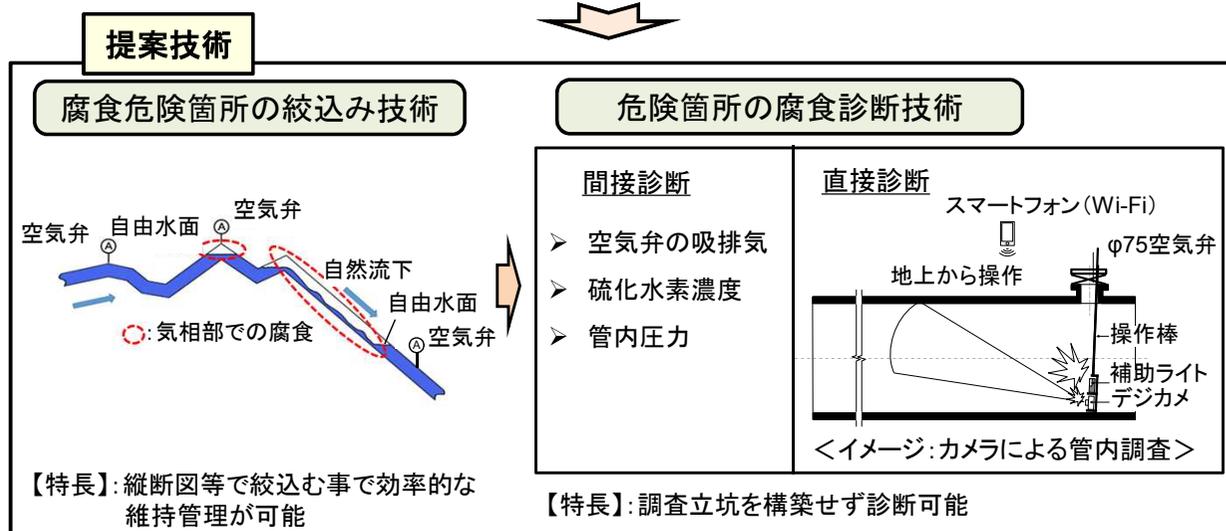
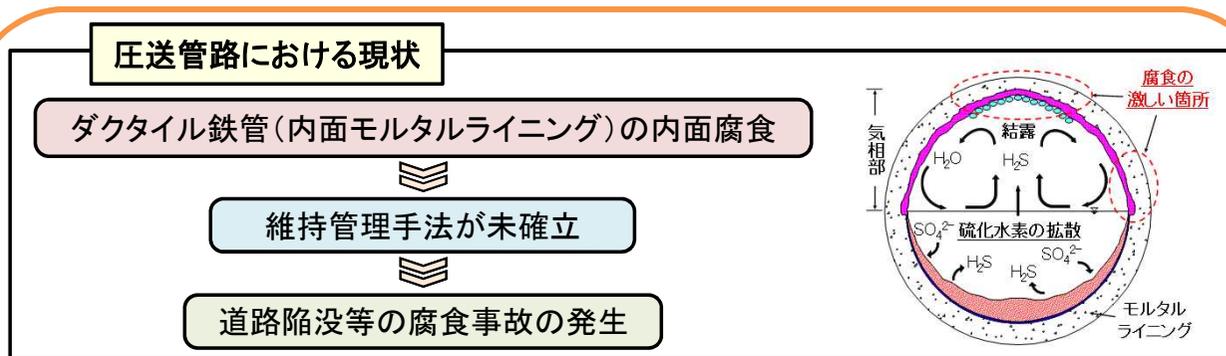
下水圧送管路における硫化水素腐食箇所の効率的な調査・診断技術に関する調査事業

事業実施者

(株)クボタ

調査概要

点検調査が困難な圧送管路を対象に、硫化水素に起因する腐食箇所の絞り込み手法、及び腐食の有無を診断する技術について、当該技術の性能及び導入可能性を確認する。



更新・補修計画の策定
[事後対応型]から[予防保全型]の維持管理へ

提案技術の革新性とメリット

【革新性】

圧送管路における硫化水素に起因する腐食危険箇所を机上検討で効率的に絞り込んだ上で、危険箇所を対象に土木工事無しで間接診断、直接診断を行い、正確かつ容易に腐食の有無を評価・判断できる。

【メリット】

- 圧送管路全長の中から、管路縦断面図等を基に腐食危険箇所の効率的な絞り込みが可能。
- 危険箇所を対象に簡易な間接診断を行い、腐食の可能性の有無をさらに絞り込むことが可能。
- 圧送管路の空気弁部や管路末端マンホールを利用することで、調査立坑無しで直接診断することが可能。
- 圧送管のポンプ停止時(夜間等)に調査を行うことで、供用下で調査できる。
- 管内面に付着したスライムを除去する技術を導入し、確実に腐食の有無を判断できる。